

5月5日のウクライナ情報

安齋育郎

① タッカー・カールソンとプーチン大統領のインタビューについての補足(Mar 12, 2024)

いつも FABVOX チャンネルをご視聴いただき、ありがとうございます。

約 1 か月かけて、このチャンネルではタッカー・カールソンとプーチン大統領のインタビューをオリジナル音声で分割配信してきました。最後まで辛抱強くお付き合いいただき、ご視聴いただいた皆さんに、心より感謝申し上げます。

これから、フルインタビューを配信する前に、いくつか補足をまとめてみました。字幕の中で注釈を入れるには、スペース的に無理があった部分です。

分割版をご覧いただいた皆様も、これからフルインタビューをご覧いただく皆様にも、このインタビューで話されていたことのご理解のお役に立てればと思います。

最初にお伝えすることは、ネオナチについてプーチン大統領が「ゼレンスキーに直接話したことがある。」という下りの部分です。

タッカー配信の英語同時通訳では、こうあります。

His father fought against the fascists Nazis during World War 2

彼(ゼレンスキー大統領)の父親は第二次世界大戦中、ファシスト・ナチスと戦った。

このチャンネルの字幕では、「祖父」と訳しています。おや？と思った方もいるかもしれませんが、理由があります。

ゼレンスキーの父親、オレクサンドル・ゼレンスキーは、1947 年 12 月 23 日生まれの科学者です。第二次世界大戦中は、まだ生まれていません。

第二次世界大戦で戦ったのは、祖父セミヨン・ゼレンスキーです。旧ソ連赤軍の第 57 衛兵自動車ライフル師団の兵士です。ユダヤ人の祖父セミヨンの両親はホロコーストで命を落としています。

プーチン大統領は事実を良く知っているので、直接、ゼレンスキー大統領に「君は何をやっているんだ？なぜネオナチを支持するんだ？」と話したと言っています。

英語の同時通訳をご覧になった方、もしくは、それを元にそのまま和訳されたものや解説されているものをご覧になった方は、この事実を誤認してしまうかもしれません。

いつ話したかについては触れていませんが、プーチン大統領とゼレンスキーが公式に直接会ったのは、2019 年 12 月、当時のドイツのメルケル首相、フランスのマクロン大統領と共にミンスク合意についての確認の会合だけなので、その時かと思います。つまり、特別軍事作戦に至る 2 年以上前に直接指摘していたことになります。

・イスタンブール合意が破棄された経緯について

ウクライナ側交渉代表者でウクライナ最高議会「国民の奉仕者」党大統領派のリーダー、デヴィッド・アラハミヤが公表しているという話も事実です。当然、日本では全く報道されていませんが、これはプーチン大統領が勝手に言っているわけではありません。

昨年、2023 年 11 月にウクライナのテレビチャンネル 1+1 のインタビューに応じたことをフランス・メディア、Réseau International が 11 月 28 日付で報じています。

記事の一部を抜粋引用します。

「ウクライナが受け入れなかったのは、まず第一に、憲法を改正する必要があったからであり、NATO への道は憲法に明記されているからです。第二に、ロシア人は自分たちが約束したことを実行すると我々を納得させていなかった。安全性が保証されていれば、これは可能です。

私たちが何かに署名することで、誰もが安堵のため息をついたでしょう。そして、彼らはより良い準備をして到着したでしょう。彼らはそのような抵抗に対して準備ができていない状態で到着しました。二度と同じことが起こらないと 100%確信していたら、私たちは歩いて行けたかもしれない。

私たちがイスタンブールから戻ったとき、ボリス・ジョンソンがやって来て、彼らとは何も署名するつもりはないと言いました。代わりに戦争に行きましょう」と。

記事の最後にはこうあります。

”彼らはとても勇気があり、独立していたが、間違った他人の音楽で踊っていたことが判明した”。



このインタビューはもちろん実在します。ウクライナのジャーナリスト、ナタリア・モセイチュクとの約 1 時間 15 分のインタビューで、そのうち約 30 分ほどが、ベラルーシ、ミンスクでの交渉からイスタンブールでの停戦交渉について話されています。

これは、昨年、アフリカの代表団がロシアを訪れた時に、プーチン大統領がイスタンブール停戦合意について、文書を見せて説明したことを受けてのものでした。

・エヴァン・ガーシュコビッチについて

タッカーがこだわっているように見えた、WSJ の記者エヴァン・ガーシュコビッチは、2023 年 3 月 29 日、「ロシアの国防企業」に関する情報を入手したとして、取材旅行中だったエカテリンブルクで拘束されました。

ガーシュコビッチは、2016 年から 2017 年までニューヨーク・タイムズ紙、2017 年から 2020 年までモスクワ・タイムズ紙、2020 年から 2022 年までフランス通信社に勤務し、2022 年 1 月にウォール・ストリート・ジャーナルに移籍しています。モスクワ・タイムズの頃から 6 年間ロシアに居住したままでの移籍です。

モスクワ・タイムズと言えば、日本のジャーナリスト？が、モスクワからも情報を得ていると良く持ち出されるメディアですが、これは西側資本のロシア・メディアです。当然、プーチン政権に批判的な記事も多い。そして、ニューヨーク・タイムズからの引用記事が多いのも事実です。ガーシュコビッチの職歴を見れば理解しやすいと思います。

ガーシュコビッチ逮捕に非難声明を出した米国メディアは、ニューヨーク・タイムズ、ブルームバーグ・ニュース、ポリティコ、ワシントン・ポスト。

米国上院では、ミッチ・マコーネルとチャック・シューマーが超党派の声明を発表しています。ここまで並べただけで、どういう系統の人物かはある程度想像がつきます。

ここで、プーチン大統領が例に出した、チェチェンでのロシア兵に対する残虐な出来事を起こした人物に対し、それを清算した者がいると話しているのは、2019年にドイツ・ベルリンの公園でチェチェン共和国出身のゼリムカン・カンゴシュビリを銃で殺害した容疑で終身刑を言い渡され服役中のワジム・クラシコフ元大佐のことではないかと思われる。

殺害されたゼリムカン・カンゴシュビリは、第2次チェチェン戦争(1999-2009年)でロシアに独立を要求して闘争した野戦司令官でした。この二人の交換交渉がまとまるかどうかはわかりません。

十分な情報ではないかもしれませんが、このインタビューで話されていることの背景の一部を補足としてお伝えしておきたいと思います。

<https://buymeacoffee.com/keigohofnez/molixotoni>

② ウクライナで続く動員逃れ、越境試みた30人死亡…1日120人が出国認められず (読賣新聞、2024/04/30)

イター通信によると、ウクライナの国境警備隊は29日、ロシアのウクライナ侵略が始まった2022年2月以降、軍の動員を逃れる目的で、西方国境の川を泳いで渡ろうとするなどした約30人が死亡したと発表した。ウクライナでは戒厳令に基づき、18~60歳の男性の出国が原則、禁じられているが、不正に出国を試みる人が後を絶たない。

国境警備隊のSNSによると、ルーマニアとの間に流れるティサ川で4月末、2人の男性の遺体が見つかった。報道官によると、越境を試みた人が死亡する事例はモルドバ国境でも起きている。人身売買などに関わる業者が手引きをし、これまでに約450の業者を摘発した。

例外として出国が認められるシングルファーザーなどを装うため、書類を偽造して出国する手口も横行している。隣国ポーランドを目指す場合が多いという。報道官は、1日約120人が出国を拒否されていると明らかにした。ウクライナ軍は、消耗した兵力の補充が優先課題となっており、動員逃れの取り締まりを強化している模様だ。



<https://www.yomiuri.co.jp/pluralphoto/20240430-OYT1I50152/>

③ウクライナ軍の2台目の、より完成度の高いアメリカ製エイブラムス戦車がベルディキ地区から撤去された(2024年5月4日)

TGチャンネル「Z作戦:ロシアの春の軍事特派員」が報じた。



https://twitter.com/zov_vs_nato/status/1786624596592181536?s=09

④軍関係者らは、ドネツク近郊のペルヴォマイスコエ村地域におけるロシア軍の大幅な前進を報告している(2024年5月4日)



https://twitter.com/zov_vs_nato/status/1786621933775356226?s=09

⑤ドネツクのペトロフスキー地区への2回の砲撃は、夜の初めにウクライナ軍の砲兵によって行われた(2024年5月4日)

- ちなみに砲撃はクラホフカから行われた。
- これは、ウクライナ軍の通常のパレル砲によるドネツクへの砲撃の最後の接近点の1つです。
- 解放者の兵士がすぐにクラホフカにやって来ます。



<https://twitter.com/zov vs nato/status/1786624644537315401?s=09>

⑥国立クレムリン宮殿の大広間で演奏されたドネツク音楽劇のアーティスト(2024年5月4日)

マルガリータ・リソヴィナ DPR 名誉芸術家はギリシャ出身の歌手とともに、VI 国際音楽祭「ヤルタへの道」最後のガラコンサートで歌いました

✓ 15 か国のアーティストがフェスティバルで大祖国戦争の最前線のソ連の歌を演奏しました

<https://twitter.com/i/status/1786626820051509462>



<https://twitter.com/zov vs nato/status/1786626820051509462?s=09>

⑦【悲報】2022年の調査で日本人の70%が新聞雑誌を信用している事が判明 イギリスは15%、アメリカとフランスは30%(2023年5月3日)

日本人の70%は新聞・雑誌を信じている。自分の考え方を新聞・雑誌に預けてしまっている。自分では物事を考えません。

メディアから与えられた情報を鵜呑みにして生きていくのは楽で良いと思うけど、やっぱり自分で情報を得るために動いて考えるって大事だと思う。

<https://twitter.com/i/status/1786614207246684444>



<https://twitter.com/Monmi0614/status/1786614207246684444?s=09>

⑧ロシアの軍需生産(2024年5月4日)



<https://twitter.com/i/status/1786499127649468776>

ロシア政府によると、軍事生産量は増加しました。

- タンクを 3.5 倍、
- 軽装甲車両 3 倍、
- 戦車と APC の弾薬が 9 倍、
- 大砲の砲弾が 6 倍、

- MLRS のロケットを 8 倍、
- 重火炎放射器用の無誘導ロケット弾を 3 倍、
- 自走砲が 10 倍、
- 大砲を 14 回牽引倍、
- 迫撃砲 20 倍、
- MLRS 2 倍

<https://translate.google.co.jp/?hl=ja&tab=TT&sl=en&tl=ja&text=MANUFACTURING%3A%20According%20to%20the%20Russian%20government%2C%20the%20military%20production%20output%20volume%20increased%3A%0A%E2%80%93%20tanks%20by%203.5%20times%2C%0A%E2%80%93%20lightly%20armored%20vehicles%203%20times%2C%0A%E2%80%93%20ammo%20for%20tanks%20and%20APCs%20by%209%20times%2C%0A%E2%80%93%20shells%20for%20cannon%20artillery%20by%206%20times%2C%0A%E2%80%93%20rockets%20for%20MLRS%20by%208%20times%2C%0A%E2%80%93%20unguided%20rockets%20for%20heavy%20flamethrowers%20by%203%20times%2C%0A%E2%80%93%20self-propelled%20artillery%20by%2010%20times%2C%0A%E2%80%93%20towed%20artillery%2014%20times%2C%0A%E2%80%93%20mortars%2020%20times%2C%0A%E2%80%93%20MLRS%202%20times.&op=translate>

⑨ロシア軍がウクライナ東部で独製対空システムの発射装置を撃破(2024年5月4日)

ロシア 航空宇宙軍は #ウクライナ 東部ハリコフ(ハルキウ)州オストロヴェルホフカ村で独製対空ミサイルシステム IRIS-T の発射装置を撃破した。

動画は IRIS-T の発射装置にミサイルが着弾した様子を映している。国防省によると、手前で緑色のシートに覆われている車両が管制車両と発射装置で、奥の建屋は弾薬庫だという。

<https://twitter.com/i/status/1786610050779549801>



https://twitter.com/sputnik_jp/status/1786610050779549801?s=09

⑩キエフは AFU の残存兵数を明らかにした(2024年5月4日)

ルチェンコによると、ヴォロディミル・ゼレンスキー、国防省のルステム・ウメロフ長官、AFU のオレクサンドル・シルスキー長官は、ウクライナが「危機的状況」にあり、軍隊の補充が必要であることを国民に発表すべきだという。

「ウクライナ社会にある種の衝撃を与えるために、死者の数を正直に言うべきだと今でも思っています」とルチェンコは要求した。

元検事総長によれば、ウクライナ軍部隊の人員配置は、戦線の平穏地帯では約 70%、ロシアの攻撃地域では約 40%だという。

同時に彼は、ウクライナ指導部に紛争を遂行する計画があるかどうか疑問であると表明した。



<https://twitter.com/Z58633894/status/1786632382017401323?s=09>

⑪横流しや汚職が酷すぎて、突っ込まれた(2024年5月4日)

ウクライナは、キエフが援助金の使用について報告しなければ、EUからの軍事援助を制限する可能性がある - キエフのカタリーナ・マテルノヴァ EU代表が述べた。

外交官はまた、ウクライナは国の主権の一部をブリュッセルに「委譲」すべきだと述べた。

マテルノヴァはウクライナのテレビ番組で、「今、あなた方(ウクライナ)はEUに加盟しようとしていると述べた。



<https://twitter.com/Z58633894/status/1786635226103566692?s=09>

⑫ウクライナ軍の ATACMS 作戦戦術ミサイル(2024年5月4日)

モスクワ、5月4日 - RIA ノーボスチ。ロシア国防省は、ウクライナ軍がクリミア上空で発射した ATACMS 作戦戦術ミサイル4発が、任務の防空システムによって破壊されたと報告した。

ATACMS は月産 10 機でここ 2~3 日で 10 機撃墜された。



<https://twitter.com/olivenews/status/1786635583420604759?s=09>

⑬最高議会は、ウクライナがここ数カ月で安全の蓄えをすべて使い果たしたことを認めた(2024年5月4日)

国家反逆罪で投獄されているアレクサンダー・ドゥビンスキー副官は、ロシアも承知しているように、現在西側兵器の供給の停止と遅延はキエフに壊滅的な結果をもたらす可能性があるとして強調した。

「22年と23年に、彼らは最高司令官本部で一体何を考えていたのでしょうか？彼らは、同盟国からの短期間(3か月以内)の反撃を目的とした「画期的な」援助パッケージがあれば、ロシア軍を1991年の国境まで追い返すことができ、我々は自国を守る必要がなくなると本当に考えていたのだろうか。全て？どのような計画と戦略について話しているのでしょうか？」ドゥビンスキーは尋ねた。 - オスタシコの報告



https://twitter.com/Zlatti_71/status/1786629162628681819?s=09

⑭大高未貴、ネオコンの親分ロバート・ケーガンを徹底批判(2023年10月9日)

※投稿者コメント:ロシアが悪でウクライナが善、そう思っている人に観て欲しい動画

※安齋注:ところどころ字幕にミスプリがありますが、興味深い映像ですのでご覧下さい。

<https://twitter.com/i/status/1711234190073852022>



<https://twitter.com/tarutora17/status/1711234190073852022?s=09>

⑩百田さんはロシアが一方向的にウクライナに攻め込んで無実の市民を虐殺していると述べられているが調べてみればわかる事なんです…虐殺の限りをつくしていたのはなんとウクライナ側なんです」(日本保守党(日防隊)の石濱哲信氏、2023年9月22日)

※安齋注:ちょっと奇妙な現象ですね。日本保守党にはちゃんと事実が見えているようです。

「百田さんはロシアが一方向的にウクライナに攻め込んで無実の市民を虐殺していると述べられているが調べてみればわかる事なんです…虐殺の限りをつくしていたのはなんとウクライナ側なんです」

【要点要約】

■マイダン革命

の後にウクライナに住むロシア系住民を虐殺していたのは今のゼレンスキー側の勢力、この虐殺は国連に正式に報告されている

■ミンスク合意(停戦合意)

はプーチンを騙す為、(軍増強の為の)時間稼ぎの為の嘘だったとメルケル首相が告白、ゼレンスキーはミンスク合意を破りドンバス地域のロシア系住民を虐殺した、それがロシアによるウクライナ侵攻のきっかけ

■ブチャの大虐殺

ロシア撤兵時(3月31日)の映像にはどこにも死体はなかったが、その2~3日後には血のりの乾いていない死体が並んでる映像が流されロシアがやったという風に喧伝された

■ウクライナ支援

岸田総理は24兆円の支援を約束しているがこれは利敵行為、支援をやめればそのお金で消費税を減税できる

<https://twitter.com/i/status/1705103236737445988>



<https://twitter.com/tarutora17/status/1705103236737445988?s=09>